

定期総会



▲開会挨拶 利島康司会長

平成27年7月6日、ホテルクラウンパレス北九州（八幡西区）において、多数の御来賓及び会員・関係者にご出席頂き、平成27年度の定期総会を開催いたしました。

初めに、利島会長から黒崎バイパスの早期全線開通に向けて積極的な要望活動を展開していく旨の力強い挨拶の後、来賓の国土交通省九州地方整備局北九州国道事務所の齋所長から事業の進捗状況や春の町ランプの整備順序の説明を頂きました。

議案審議では、平成26年度の活動報告、決算、監査報告及び平成27年度の事業計画、予算、要望活動での要望内容について審議され、全て了承されました。



▲北九州国道事務所長による進捗状況説明

要望活動

利島会長や森副会長をはじめ期成会役員を構成メンバーとして、平成27年7月31日、8月4日及び5日に、国や国会議員等に対して要望活動を行いました。



▲太田国土交通大臣へ早期完成を要望

7月31日、ステーションホテル小倉において、太田国土交通大臣に対して、「春の町ランプと陣原ONランプの早期供用を図るとともに残る黒崎西ランプの工事に早期着手すること」等について要望しました。

8月4日には、国土交通省九州地方整備局を訪問し、長谷川副局長他幹部3名に対して、各役員より早期完成を切望する地元の声をお伝えするとともに早期完成を強く要望してまいりました。

翌日には、麻生財務大臣に対して、「黒崎バイパスの早期全線供用のための事業予算の確保と事業推進を図ること」等を要望するとともに、財務省、国土交通省、地元国会議員に対して、同様の要望を行い、黒崎バイパスの早期完成を訴えてまいりました。

今回は関係者の皆様のご尽力により、直接、大臣への要望が実現しました。



▲長谷川国土交通省九州地方整備局副局長他幹部3名へ早期完成を要望

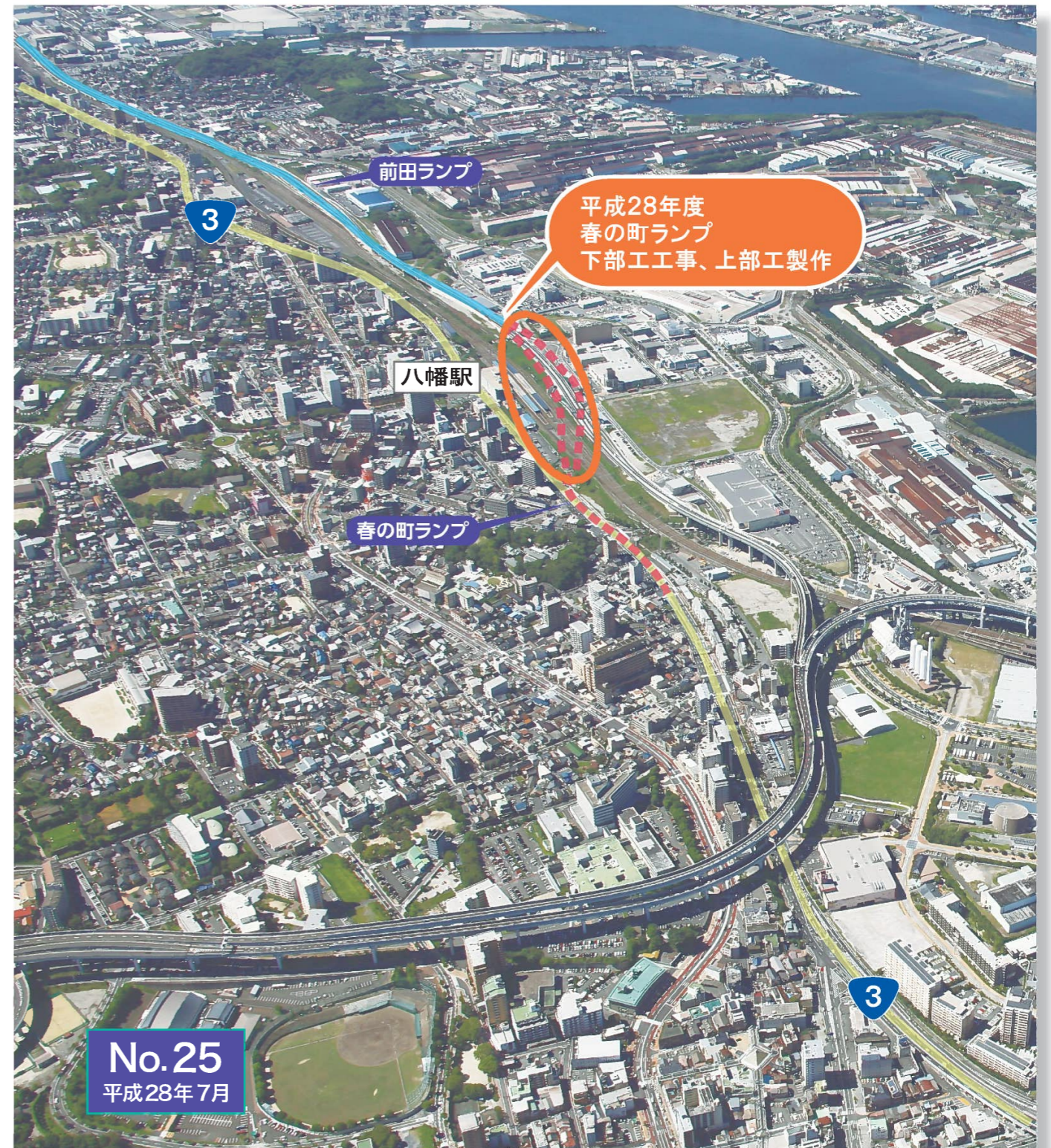


▲麻生財務大臣へ予算の確保を要望



◎平成27年度 春の町ランプ、東田側に下部工2基が新たに完成

◎平成28年度 春の町ランプ、下部工工事とJRを横断する上部工製作を実施



国道3号黒崎バイパスの概要

計画の概要

- 位 置：事業区間（八幡東区西本町～八幡西区陣原）
- 延 長：約5.8km
- 形 式：自動車専用道路
- 幅 員：17.5m
- 事業主体：国土交通省
- ランプ設置：6箇所（春の町、前田、黒崎北、黒崎西、皇后崎、陣原）

事業の経緯

- 平成2年10月 都市計画決定案について地元説明
都市計画図の縦覧
- 平成2年11月 北九州市都市計画審議会
福岡県都市計画審議会
- 平成2年12月 都市計画決定
- 平成3年度 事業着手
- 平成4年度 路線測量等
- 平成5年度 用地測量、用地買収等の開始

- 平成9年5月 埋蔵文化財試掘調査開始
（八幡西区黒崎5丁目、筒井町）
- 平成10年10月 起工式
- 平成12年2月 暫定拡幅工事区間の開通（筒井通り）
- 平成12年3月 本線部分の測量着手
- 平成12年度 測量、概略設計等
- 平成14年7月 都市計画決定
- 平成15年4月 筒井通り拡幅完成（一部除く）
- 平成15年8月 起工式（黒崎北～陣原）
- 平成18年4月 前田熊手線開通
- 平成20年10月 黒崎北～陣原ランプ間の暫定開通（10月25日）
- 平成23年10月 皇后崎 OFF ランプ開通（10月7日）
- 平成24年3月 前田～黒崎北ランプ間開通（3月30日）
皇后崎 ON ランプ開通（3月30日）
- 平成24年9月 前田～都市高速道路接続区間の暫定開通（9月30日）
- 平成25年12月 都市計画変更
（春の町ランプ出入口位置を
春の町4丁目付近に変更）（12月25日）

黒崎バイパスの進捗状況

黒崎バイパスは、八幡東区西本町～八幡西区陣原を結ぶ全長5.8km、片側2車線の自動車専用道路で、国道3号の黒崎地区の渋滞解消、地域産業の振興や副都心黒崎の再生に欠くことのできない重要な道路です。

国土交通省が平成3年度から事業着手し、これまで、平成20年10月25日に黒崎北ランプ～陣原ランプ間(2.9km)が開通、平成23年10月7日には皇后崎OFFランプが開通、平成24年3月30日に前田ランプ～黒崎北ランプ間と皇后崎ONランプが開通、平成24年9月30日に前田ランプ～都市高速道路接続区間が開通しました。

平成27年度には、春の町ランプで、東田側の橋脚2基が新たに完成し、陣原ONランプで、工事に係る支障物件の移設が完了し、宮川橋拡幅工事に着手しました。

平成28年度は、

○春の町ランプで、国道3号側の用地買収、橋脚工事、JRを横断する上部工製作及び東田側の橋台工事を実施

○陣原ランプで、4車線化に向けて、国道3号の改良工事を実施

する予定となっています。

黒崎バイパスの整備効果を最大限に発揮させるためには、未整備箇所である春の町ランプ、陣原ONランプ及び黒崎西ランプの早期整備が必要です。

今後とも事業進捗に向けた事業調整等に協力するとともに、地域の声を中央省庁へ届けていきたいと考えています。

春の町ランプの進捗状況 (平成27年度実績)

平成27年度は、春の町ランプの橋梁を架けるための橋脚2基の工事(東田側)が行われました。



▲完成した橋脚

春の町ランプの完成イメージCG

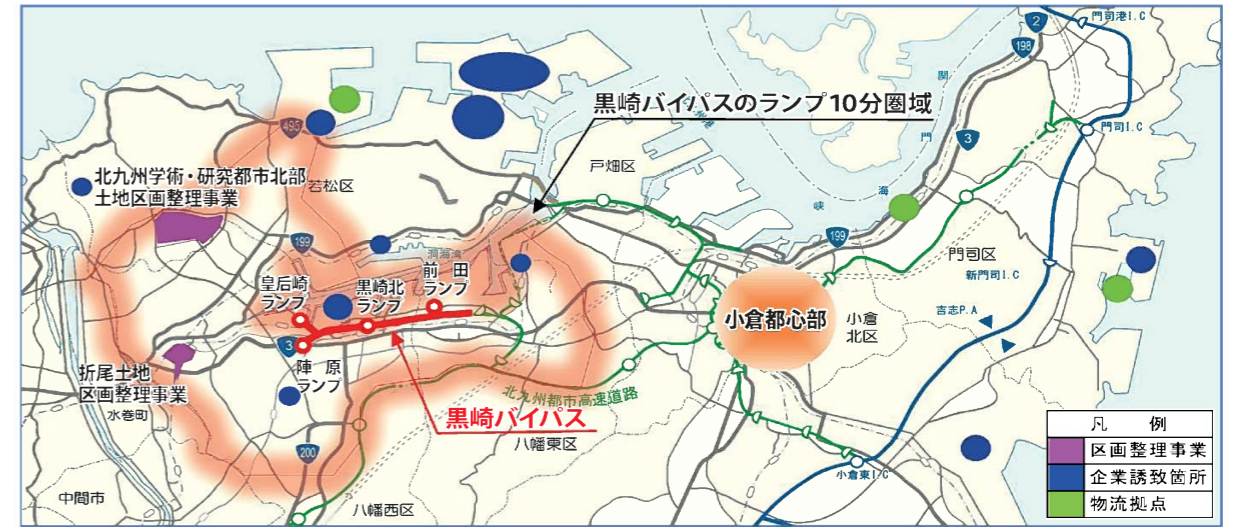


▲JR八幡駅北側(東田地区)から小倉方面

※資料:国土交通省北九州国道事務所より

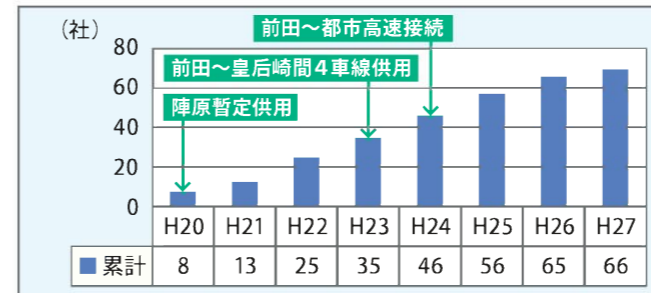
企業立地・共同住宅分譲状況(ストック効果)～黒崎バイパスランプ10分圏域の状況～

平成20年度の暫定供用以降、黒崎バイパス沿線には新たに66社の企業が立地し、65棟の共同住宅が分譲を開始しました。これは、黒崎バイパスの暫定供用により国道3号や周辺道路の渋滞緩和、小倉都心部等への速達性・定時性や新門司地区・北九州空港等へのアクセスが向上し、その効果が現れたものと考えられます。



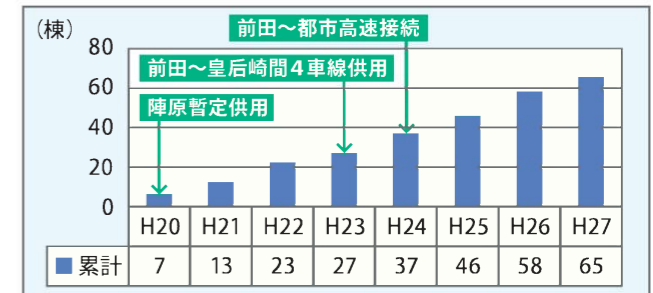
暫定供用後、66社の企業が立地!

沿線には誘致中の遊休地が点在しており、全線供用により、更なる企業進出が期待されます。



暫定供用後、65棟の共同住宅が分譲開始!

現在も沿線で共同住宅が建築されており、全線供用により、更なる住宅開発の促進が期待されます。



国道3号黒崎バイパス L=5.8 km

